



西予ジオパーク
SHIKOKU SEIYO GEOPARK

西予市議会だより

かけはし



第71号

2022.1.20 発行

令和3年 第4回 定例会

かけはしになれる議会 親しまれる議会をめざして

特集

高校生との意見交換会



宇和高等学校三瓶分校の皆さん

特集



高校生と議会との 意見交換会

令和3年12月13日に宇和高等学校三瓶分校、16日に宇和高等学校、22日に野村高等学校の生徒の皆さんと、2回目となる意見交換会を行いました。

西予市のまちづくりはどうあるべきか、これからの将来を担う高校生の多種多様な貴重なご意見を頂きました。

前回の内容

令和2年1月に、市内三校合同プロジェクトの一環として、「高校生と議会との意見交換会」を初めて開催しました。

事前に委員会室で打ち合わせを行い、当日には各常任委員会に分かれ、各委員会が所管する分野に関して、意見交換を行いました。

その中でまとめた内容を市への提言として、本会議場にて各校代表生徒が発表し、その後市長に提言書をお渡ししました。

2年ぶりの開催となった今回は、事前アンケートを行いました。

「将来、地元に残って住みたいですか？」「地元に残って（戻って）暮らすために重要だと思うことは何ですか？」「あなたが思い描く暮らしたいまちに重要なものは何ですか？」「今、足りないものや、暮らしていて困っていることは何ですか？」などについてお尋ねし、市の未来について意見・提言を頂きました。

当日は、議員が各常任委員会で構成する班に分かれて3校を訪問し、意見交換を行いました。

最初は、生徒も議員もお互いに緊張した様子でしたが、いずれの会でも時間が足りなくなり、大変活発な意見交換となりました。

持続可能なまちの創り手として、高校生の皆さんから頂いた貴重な意見・提言が活かせるよう、議会として取り組みます。

今回頂いた貴重な意見・提言は、取りまとめの上、市に提出します。



12月13日 宇和高等学校三瓶分校

景色を楽しみながら走れるランニングコースを設置してほしい。

事前予約なしでも使える、雨の日でも遊べる屋根付きの施設がほしい。

学校給食があると助かる。

海上アスレチックや、森を使ったアスレチックなど、自然を活かした施設がほしい。

町外からでも気軽に通えるように、バスを増便してほしい。

市内の特産品を用いた市内高校対抗の料理対決を行い、市の魅力を再発見できるような予算をつけてほしい。

車道だけでなく、歩道の補修を行なってほしい。

潮彩館の水槽に、子どもが好きそうな手で触れられる生き物を飼育するなど、憩いの場となるよう活用してほしい。



12月22日 野村高等学校

■野村町や城川町は街灯が少なく、通学の帰り道暗くて危ないところがあるので、街灯を増やしてほしい。

■バスの便数が少なく、宇和方面から通学している生徒が部活を行う場合、帰りはバス1便で不便である。また、遠方から通学する生徒は送迎で保護者に負担をかけている。学校への行き帰りが便利になる方法はとれないか。

■公営塾について、1・2年生は自主学習を行う中わからないところを講師に聞き、3年生は受験対策のアドバイスをしてもらっている。勉強だけでなく、外部講師を招いた座談会で様々な道に興味を持てる機会があり助かっている。今後も継続してもらいたい。

■市に対し地区からの要望をあげる機会はあると聞くが、日々の生活の中で市民に対して意見を集める場があればいい。特に高校生など若い世代が市に対して気軽に言える仕組みがあればいい。

■高校を卒業して就職を選ぶ生徒のために、地元の企業が高校に出向き、直接就職希望者にPRする場を設けてはどうか。



12月16日 宇和高等学校

■西予市で働く外国人と一緒に西予市の特産品を用いた料理を作るなど、国際交流ができる取組を考えたり、海外の方だから考えることのできるユニークなアイデアを募るなどの取組を行ったりますればいいと思う。

■西予市の宇和地域は稲作が盛んな地域なので、宇和島市にあるみかん研究所のような米の研究所を誘致すればいいと思う。

■田舎の人が都会に憧れるように、都会の人で田舎暮らしに憧れる人は多いと思う。また、農業をしたいが土地がない、住むところがないなどの理由からためらっている人もたくさんいるのではないかと。移住希望者に対して支援ができる体制づくりを強化してはどうか。

■ゆるりあんでバザーやキッチンカーなどのイベントを行えば、ゆるりあんがより身近になると思う。また、飲食店で学割を設定したり、オープンスペースで気軽に勉強したりするなど学生が集まりやすいようにすればいいと思う。

■まなびあんはよく利用するが、勉強する際に友だちと教え合ったり、おしゃべりをしたりすることもするため、友だち同士で学習できる場がほしい。

12月定例会



西予市のこんなことが決まりました。

会期 11月29日～12月17日

会議期間 19日間

第4回定例会の議案は

令和3年度補正予算	4件
条例制定	1件
条例改正	11件
条例廃止	2件
契約	2件
契約の変更	1件
財産処分	1件
指定管理者の指定	14件
規約の変更	2件
市道路線の認定・廃止	2件
請願	1件
陳情	1件
報告	1件

今号では、その中から3つをPick up

全ての議案と結果は、P08をご覧ください。

年頭のごあいさつ

西予市議会議長 佐藤 恒夫

明けましておめでとございませう。皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと存じます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、生活の変化を余儀なくされ、かつてない時代の転換期の年でした。当市においては、昨年5月より年齢別でワクチン接種を行い感染についての混乱はありませんでした。また、全国的にもワクチン接種が進むことにより、感染者数は減少傾向にあり、感染防止の有効な手段だと感じました。

今年は、再び市民の皆様が笑顔で日常生活を送れるよう、引き続き感染防止に留意して、地域経済の回復が図れるよう、議会としても全力で取り組んでまいります。

また、市政の監視役として議会の役割を十分に果たし、市民目線に徹しながら今後も諸問題に取り組んでまいります。



皆様には、昨年にも増してご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が、市民の皆様にとりまして、希望に満ちた年になりますことをご祈念申し上げます、新年のごあいさついたします。

議案ピックアップ



〈議案第111号 一般会計補正予算第8号〉

Pick up 1 野村運動公園グラウンドの復旧をすすめます

応急仮設住宅や仮設保育所が撤去された後のグラウンドの利用再開に向けて、造成・整地等の復旧工事を実施するための測量設計を委託する。

〈議案第111号 一般会計補正予算第8号〉

Pick up 2 三瓶、明浜地区の魚類養殖業者、真珠業者に、コロナウイルス対応の補助事業を実施します

新型コロナウイルス感染症のほか、燃料高騰等の影響を受けている養殖漁業者支援のため、魚類養殖等共済支援事業補助金を支給する。

Pick up 3 子育て世帯へ臨時特別給付金が支給されます

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、その影響により苦しんでいる子育て世帯を支援する観点から、0歳から18歳（高校3年生）までの児童を監護・養護している保護者を対象として、児童1人につき10万円を支給する。

請願 1 米価の暴落阻止のため過剰在庫の市場隔離と生活困窮者への食料支援を求める請願

賛成少数 不採択
米価の暴落阻止のための過剰在庫の市場隔離と、生活困窮者への食料支援を求めることの整合性が見当たらないとして、賛成少数で不採択とした。

陳情 1 西予市内建築業者の育成に関する要望書

全会一致 採択
ウッドショックや鉄材等の価格高騰への対策として全会一致で採択した。

Q 高校魅力化事業として実施する、地域おこし協力隊インターン制度の内容は

A 高校魅力化事業として実施する、地域おこし協力隊インターン制度の内容は

Q ジオミュージアム観覧料について、ギャラリーしろかわとのセット料金等は考えられないか

A 周辺施設との連携が必要だと感じている。令和4年度の四国西予ジオミュージアムの入館者の状況を見極め、早ければ令和5年度からの共通券導入について検討したい。

Q 城川町に建設中の四国西予ジオミュージアムのオープン日程は

A 建物の完成は令和4年3月中旬を見込んでおり、4月23日オープンを予定している。前日22日には、落成式及び講演会を行い、関係者及び地域の方々の内覧を予定している。

9件の議案を審査

総務常任委員会



委員会では、本会議で付託された議案をより詳しく担当部署から説明を受け、調査・審査します。

Q 令和3年度から新たに開始された制度であり、約2週間から3カ月の間、大学生等に対し地域おこし協力隊の取組を就業体験として実施するもので、三瓶公営塾に6名募集する予定である。

A 令和3年度から新たに開始された制度であり、約2週間から3カ月の間、大学生等に対し地域おこし協力隊の取組を就業体験として実施するもので、三瓶公営塾に6名募集する予定である。

Q ICT支援員の活用状況は

A GIGAスクールにおいて、効果的に活用され、事業の成果も上つていく。教職員のスキル向上の点でも大変役立つっており、当面は事業を進めていきたい。

Q 老朽化した校舎について、定期的な点検は行っているのか

A 教職員による校舎等の点検は行っているが、専門業者等による劣化調査等は行っていない。今後は、専門的な調査ができるように予算措置等に配慮していきたい。

所管事務調査 GIGAスクール構想の充実を

令和3年10月25日に宇和町小学校にて、ノートパソコンを活用した授業を視察した。デジタル技術を活用し、学習内容の一層の充実と主体的・対話的で深い学びを実現し、予測が難しい未来社会を生きていく力が育まれることが強く望まれる。



宇和町小学校での授業の様子

令和3年 第3回西予市議会定例会議決結果

(令和3年9月18日～10月8日)

議案番号	件名	議決年月日	議決結果
議案第80号	令和3年度西予市一般会計補正予算(第7号)	10月8日	原案可決
認定第1号	令和2年度西予市一般会計歳入歳出決算の認定について	10月8日	認定
認定第2号	令和2年度西予市育英会奨学資金貸付特別会計歳入歳出決算の認定について	10月8日	認定
認定第3号	令和2年度西予市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	10月8日	認定
認定第4号	令和2年度西予市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	10月8日	認定
認定第5号	令和2年度西予市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	10月8日	認定
認定第6号	令和2年度西予市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	10月8日	認定

議案番号	件名	議決年月日	議決結果
認定第7号	令和2年度西予市水道事業会計決算の認定について	10月8日	認定
認定第8号	令和2年度西予市簡易水道事業会計決算の認定について	10月8日	認定
認定第9号	令和2年度西予市公共下水道事業会計決算の認定について	10月8日	認定
認定第10号	令和2年度西予市病院事業会計決算の認定について	10月8日	認定
認定第11号	令和2年度西予市野村介護老人保健施設事業会計決算の認定について	10月8日	認定
	議員派遣の件について	10月8日	承認

令和3年 第4回西予市議会定例会議決結果

(令和3年11月29日～12月17日)

議案番号	件名	議決年月日	議決結果
議案第81号	CATV整備事業 野村サブセンター整備工事請負契約について	11月29日	原案可決
議案第82号	西予市同報系防災行政無線デジタル整備(宇和地区)に伴う機器の取得の変更について	11月29日	原案可決
議案第83号	行政手続等における押印見直しに伴う関係条例の整理に関する条例制定について	12月17日	原案可決
議案第84号	西予市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	12月17日	原案可決
議案第85号	西予市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	12月17日	原案可決
議案第86号	西予市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	12月17日	原案可決
議案第87号	西予市公園条例の一部を改正する条例制定について	12月17日	原案可決
議案第88号	西予市社会体育施設条例の一部を改正する条例制定について	12月17日	原案可決
議案第89号	西予市老人憩の家条例の一部を改正する条例制定について	12月17日	原案可決
議案第90号	西予市野村高齢者工芸館条例を廃止する条例制定について	12月17日	原案可決
議案第91号	西予市野村トレーニングセンター条例を廃止する条例制定について	12月17日	原案可決
議案第92号	西予市有料駐車場の指定管理者の指定について	12月17日	原案可決
議案第93号	西予市あけはまオートキャンプ場の指定管理者の指定について	12月17日	原案可決
議案第94号	西予市明浜ふるさと創生館の指定管理者の指定について	12月17日	原案可決
議案第95号	高山漁港小浦船揚場の指定管理者の指定について	12月17日	原案可決
議案第96号	西予市物産会館の指定管理者の指定について	12月17日	原案可決
議案第97号	西予市野村青汁工場の指定管理者の指定について	12月17日	原案可決
議案第98号	西予市深筋農林水産物処理加工施設の指定管理者の指定について	12月17日	原案可決
議案第99号	西予市野村畜産総合センターの指定管理者の指定について	12月17日	原案可決
議案第100号	西予市野村飼料混合施設の指定管理者の指定について	12月17日	原案可決
議案第101号	西予市大野ヶ原集落環境管理施設の指定管理者の指定について	12月17日	原案可決
議案第102号	西予市城川産地形成等促進施設の指定管理者の指定について	12月17日	原案可決

議案番号	件名	議決年月日	議決結果
議案第103号	西予市城川食肉加工センターの指定管理者の指定について	12月17日	原案可決
議案第104号	西予市城川特産品センターの指定管理者の指定について	12月17日	原案可決
議案第105号	西予市城川農産物加工センターの指定管理者の指定について	12月17日	原案可決
議案第106号	八幡浜・大洲地区広域市町村圏組合規約の変更について	12月17日	原案可決
議案第107号	愛媛県市町総合事務組合規約の変更について	12月17日	原案可決
議案第108号	愛媛県市町総合事務組合の共同処理事務構成団体からの脱退に伴う財産処分について	12月17日	原案可決
議案第109号	市道路線の廃止について	12月17日	原案可決
議案第110号	市道路線の認定について	12月17日	原案可決
議案第111号	令和3年度西予市一般会計補正予算(第8号)	12月17日	原案可決
議案第112号	令和3年度西予市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	12月17日	原案可決
議案第113号	令和3年度西予市病院事業会計補正予算(第2号)	12月17日	原案可決
議案第114号	西予市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	11月29日	原案可決
議案第115号	西予市特別職の職員で常勤のもの給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について	11月29日	原案可決
議案第116号	西予市議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	11月29日	原案可決
議案第117号	西予市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	11月29日	原案可決
議案第118号	四国西予ジオミュージアムの設置及び管理に関する条例制定について	12月17日	原案可決
議案第119号	令和3年度西予市一般会計補正予算(第9号)	12月17日	原案可決
議案第120号	林道黒森支線地すべり災害復旧工事請負契約について	12月17日	原案可決
請願第1号	米値の暴落防止のため過剰在庫の市場隔離と生活困窮者への食料支援を求める請願	12月17日	不採択
陳情第1号	西予市内建築業者の育成に関する要望書	12月17日	採択
報告第21号	専決処分事項の報告について	11月29日	報告
	議員派遣の件について	12月17日	承認

表決結果

賛否の別れた議案です。その他の議案については全会一致です。

番号	件名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決結果
請願第1号	米値の暴落防止のため過剰在庫の市場隔離と生活困窮者への食料支援を求める請願	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択

(○)：賛成 ×：反対 欠：欠席 除：除斥 棄：棄権

※議長は採決には加わりません。

● 厚生常任委員会



8件の議案を審査

Q 成年後見制度利用促進に係る中核機関の設立時期は

A 年度内に設立検討委員会を開催し、中核機関設置に向け協議を重ねていく予定である。早い時期に設置できるように進めていきたい。

いては、現在、国においてもクーポンか現金か支給方法について議論されており詳細が決まっていない。子育て世帯の保護者からは現金給付を希望する声も聞かれたため、関係機関と協議しながら希望に沿った形での給付としたい。
(国の方針決定を受け、全額現金支給する予定である)

Q 放課後児童健全育成事業での国庫負担金の返還金の内容は

A 給付金の支給対象者は何名か
令和3年9月分の児童手当受給対象児童数2,816人、高校生等の児童数約900人、公務員の児童手当支給対象児童者数約870人、10月1日から令和4年3月31日に生まれる新生児約114人、合計約4,700人を見込んでいます。

A 放課後児童健全育成事業は市内9カ所の施設で行っており、施設全体で277人の利用計画としていたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、42人減の235人の実績となり国庫負担金を返還する。

給付金の支給対象者は何名か
令和3年9月分の児童手当受給対象児童数2,816人、高校生等の児童数約900人、公務員の児童手当支給対象児童者数約870人、10月1日から令和4年3月31日に生まれる新生児約114人、合計約4,700人を見込んでいます。

Q 子育て世帯への臨時特別給付金10万円の給付は

A 国の方針に従い、10万円のうち5万円については現金で年内に支給する予定であるが、残り5万円につ

● 産業建設常任委員会



20件の議案を審査

Q 西予市公園条例の一部を改正する条例制定の内容は

A 城川町にある三滝溪谷自然公園中の視覚体験館、竜沢寺緑地公園内のベンチ5カ所、グラススキー場、トリムコース、テニスコート、グラススキー場内の売店等を廃止予定で、除却を検討している。

Q 駐車場をコインパーキング化し、管理人として周辺を案内できるような人材を配置しては

A 現在、時間貸しの駐車場を無料化する計画をしている。管理人による利用料の徴収業務が不要となり人件費の大幅な削減が可能となるため、廃止の方向で調整をしている。
コインパーキングについては、今後の課題として協議する。

Q 西予市野村青汁工場で使用するケールの栽培状況は

A 市内の契約農家約17戸から仕入れており、生産は場面積は春で582アール、秋で242アールである。

Q 実証実験として行う田んぼダムモデル事業の実施予定場所は

A 令和4年度に肱川流域の治水対策として行うものであり、宇和町空所地区及び清沢地区の2カ所において、試験的運用を行う。

Q 危険空家除却補助について、毎年希望者が増えていくと思うが対応できるのか

A 令和3年度は、補助枠を40件申請しており、要望通り確定している。今回、5件の追加内示を受けたこともあり、令和4年度の予算要求として45件分を国県に要望していく。

所管事務調査

小規模保育園「あおなみ」

西予市民病院の近くにあった調剤薬局を改修し、令和2年7月1日に開園した小規模保育園「あおなみ」を視察した。

小規模保育園とは、定員が6から19人以下で、0歳児から2歳児を対象に家庭的保育に近い環境の下できめ細やかな保育活動を行う認可施設で、西予市で初めて整備された民間の小規模保育所である。

地域の実情にあった小規模な保育園は保護者にとって、とてもありがたい施設であり、子育て家庭と地域をつなぐ役割を担っていることから、今後の子育て支援に寄与することを期待したい。



小規模保育園あおなみ(宇和町)

所管事務調査

林家との意見交換会

11月17日に野村林業センターで13名の林家の方々とその現状と課題について意見交換をした。

現在は木材価格が高い状況にあるが下落傾向にあること、重機が高額であることなどの現状があげられた。

林道の復旧、維持管理のために補助金が必要であること、個人で融資をうけやすい仕組みづくり、後継者不足対策、災害に強い林道の施工、所有者の不明な土地の把握、獣害対策などについて意見が出た。

今後、森林環境譲与税を有効に活用し、これらの要望に対応できることを期待したい。



林家の方々との意見交換会

● 一般質問

みなさんの生活にかかわる内容について質問を行います。



酒井 宇之吉

一般質問

デジタル社会への推進について

Q コロナ禍での行政におけるデジタル利用は

A 外部専門家のアドバイスを受けながら進めていく体制の準備を行っている。本庁・支所間に加え、公民館等の行政用ネットワークに近づければ、どこにいても同じ業務が実施できる環境を構築しており、各職員が常時使用している端末でそのまま利用できる。

オンラインでのリモート会議の回数は、700回以上にわたり日常的に行われている。

財源確保について

Q

消防本部署の跡地利用計画は、民が活性化し、財源が確保できる方法をとるべきではないか

A

新庁舎は、移転先の宇和町神領地区に、令和7年度の供用開始の計画である。跡地は利便性の良い立地であり、積極的に売却処分する方向で関係各課と連携しながら計画を進める。



消防本部庁舎(左)と消防署庁舎(右)



竹崎 幸仁

一般質問

危機管理について

Q 訓練の実施状況は

A 11月14日の地震・津波訓練では、三瓶南公民館から蔵貫浦地区金光寺の津波緊急避難場所にQ・ANPIを移動設置し、「なごみかん」(本訓練での現地災害対策本部)に、避難者の情報を集約する訓練を実施した。機器設置の煩雑さ、停電時の電源確保、スマホ活用方法の改善等で課題が見つかった。現在は、実証実験中であり、これらの問題点を内閣府に伝える予定である。今後は、孤立想定地域での検証も実施し、内閣府とも連携した訓練を実施し、より良いシステムの構築に貢献したい。



三瓶地区地震・津波訓練の様子

保育園の民営化について

Q

令和4年度に民営化される三瓶保育園の施設改修工事等の進捗状況は

A

保育園の行事等に配慮するとともに、空き保育室を利用し、園児の安全確保に努め、12月から改修工事に入る。

乳幼児が使用する沐浴ユニット・調乳ユニットの設置、トイレの洋式化、「病児保育」に対応するための医務室の改修、遊具点検により、改修・修繕が必要と判断された遊具の撤去及び更新に取り組み。令和4年3月の完成を予定している。



二宮 一朗

一般質問

カーボンニュートラル2050について

Q 西予市全体がカーボンニュートラルに取り組むため、管家市長が、ゼロカーボンシティ宣言をし、持続可能な未来への方向性を示すべきではないか

A 国の改正地球温暖化対策推進法や、今後専門家を交えて策定予定の、西予市エネルギービジョンの内容を踏まえ、市民、事業者、行政が連携出来る体制を構築する考えである。その段階で、ゼロカーボンシティの表明を行いたい。



ゼロカーボンシティを西予市で

高齢者対策について

Q

高齢者の投票率向上のため、移動投票所の新設や投票所への送迎の実施などに取り組むべきではないか

A

当市の過疎化や高齢化の社会環境を踏まえ、投票所への移動が難しくなっている有権者の投票環境確保について、移動期日前投票所の実験的な取組を行い、投票環境の整備を検討する。



山本 英明

一般質問

市内水道事業の経営戦略について

Q 小規模水道施設への関わり方は

A 施設の更新時期を迎える中、維持管理に関しても、組合員の減少や高齢化により、維持管理の担い手を確保することが困難になり、給水人口の少ない所ほど深刻な状況にある。維持管理体制の再構築として、施設管理を外部に委託する方法や、地域づくり組織において、地域に見合った水道施設の維持管理をまとめて行うなど、今後も組合と一緒に考えていきたい。

二次救急医療体制について

Q

令和4年4月からの両市立病院での二次救急の受け入れ体制は

A 夜間の二次救急を市民病院に集約する体制作りを進めてきたが、新型コロナウイルス対応による両病院の体制調整整備の遅れや必要医師数の確保が見込めないことから、4月からのスタートを延期することにした。特に野村病院では医師が減少して、外科系二次救急の継続が平日の昼間以外は出来なくなる見込みである。



西予市民病院の救急室(宇和町)

一般質問



和気 数男

伊方原発保安規定違反について

Q 四国電力から伊方原発保安規定違反の報告、改善策の提出はあったのか

A 令和3年7月2日に違反事件の通報連絡があり、9月10日にコンプライアンス推進委員会の報告をふまえた調査結果、再発防止策の報告書が提出された。また、愛媛県知事からも四国電力からの報告を受け、保安規定違反事案の対応などの報告に関する知事書簡を受けた。

移住者について

Q 西予市では今年度これまでに71人の移住者があるが、移住事業の状況は

A 愛媛県全体で増加傾向にあり、令和3年9月末時点で令和2年度から本市を含む15の市町で増加している。現在、西予市移住定住交流センターが中心となり、オンラインでの移住相談やオンライン移住フェアへの出展を継続して実施中であり、今後も西予市らしい移住施策を検討したい。



宇和米博物館内にある
(一社) 西予市移住定住交流センター

決算審査特別委員会

令和4年度予算編成に向けて市長に提言書を提出しました。(内容一部抜粋)

●マイナンバーカード交付事業

半数近い市民が未取得の状態となっている。健康保険証との連携が開始され、今後多様なサービスが予定されているため、新たな目標を設定し、更なる普及促進を

●国民健康保険特別会計

令和2年度のジェネリック医薬品の使用率は76.1%と令和元年度と比べ微増となっている。更なる使用率の増加を目指し、ジェネリック医薬品の使用の推奨・啓発を

●ごみ処理事業

ごみの減量化対策の一環で生ごみ処理機等の助成を実施しているが、更なるごみ減量化に向け、循環型社会の仕組みづくりを含めた調査研究を

●がん検診等事業

集団検診での胃がん検診は、胃透視検査(バリウム検査)による検査を行っているが、放射線被ばくなどの問題から国においては胃内視鏡検査も推奨されている。医師会等との調整や全国の先進事例の調査を行うなど新たな検診体制の構築に努めるべく調査研究を



10月8日管家市長に提言書提出
左から宇都宮俊文委員長・管家市長・佐藤議長・河野副委員長

市民と議会との意見交換会を開催しました

野城総合福祉協会との意見交換

10月18日開催

厚生常任委員会では、介護従事者の確保策を中心にご意見を伺いました。

■高校生の介護福祉士国家試験受験資格について

八幡浜市の川之石高校では総合学科があり、在学中に介護福祉士の国家試験の受験資格が得られる高校となっている。西予市内の高校にも同様の単位が取得できるように学料を設置するよう働きかけをしてもらいたい。

■保育料の無償化について

現在、3歳未満児までの保育料は保護者負担となっている。少子化対策の一助として、年齢に関係なく保育料が無償



野城総合福祉協会の皆さん

となるよう検討してもらいたい。

■野村育成園の建て替えについて

現在、老朽化した育成園建て替えに向けて国に対し補助金の申請をしているが、莫大な建設費用となるため、西予市からも助成をお願いしたい。

西予市議会では、毎年「開かれた議会」を目指し、市民の皆さんから議会や市政に対するご意見を伺う「市民と議会との意見交換会」を開催しています。各種団体や様々な職種の皆さんと、議会の各常任委員会の委員との意見交換を実施し、様々なご意見をいただきました。

明間女性防火クラブとの意見交換

11月4日開催

総務常任委員会では、明間女性防火クラブの皆さんにご意見を伺いました。

■明間女性防火クラブが誕生した経緯は

家庭から火事を出さないように努めるという観点からサブ的な立場として現場には行かず炊き出し等のフォローをしたと聞いている。

■日頃の活動内容について

明間全体の女性自主防災組織として、3年前からは特に防災の学習等を行っている。

■いのちのカードについて

大規模災害で避難した際に、被災者が住所氏名をすんなり言えるとは限らないことから、



明間女性防火クラブのみなさん

全住民分を準備し配布する必要がある。明間地区では現在進行形で配布を進めており、個人個人へ説明し、地区全員の方に理解いただくよう努力したい。

■防災ワークショップについて

研修とは別途に2回実施し、タイムラインの作成、コロナ禍時における避難経路の話し合いなどをした。

きかせて！あなたの夢



西予市の小学生が将来の夢を語るコーナーです。



いけだ りょうた
池田 亮太さん (中川小学校6年)

ぼくの夢は、プロ野球選手になることです。初めて野球をしたのは、5歳の時です。おじいちゃんと一緒に野球をしたことがきっかけです。1年生の時、宇和ボーイズに入って初めての試合で、いっぱいミスをしてしまいました。でも、上級生の人たちが優しく声をかけて、なぐさめてもらいました。そのことが嬉しくて、宇和ボーイズで野球を続けようと強く心に誓いました。それ以来、練習も真剣に取り組むようになりました。今は、宇和ボーイズのキャプテンとして、チームのみんなと、楽しく協力し合って全国優勝に向け、日々努力をしています。もちろん、チームワークを一番に考え、「1年生の時の先輩」のように、いつも周りに気を配り、みんなに声をかけ励まし合っています。ぼくは、プロ野球選手になって、いっぱい活躍して、野球の楽しさをみんなに伝えたいです。そのために、周りで支えてくれるたくさんの方々に感謝しながら、これからも大好きな野球をずーっと続けていきます。

議会レポート

12月15日 議員研修会

愛媛県・市町 DX*推進統括責任者の菅原直敏氏を講師に迎え、自治体 DX についてオンライン研修を行いました。

今回は、基礎的な内容でしたが、議員ひとりひとりが関心を高めることで、行政の DX が推進され、より暮らしやすい地域が実現することを学びました。



DX 研修会の様子

* DX…デジタルトランスフォーメーションの略であり、一般的にデジタル技術による社会経済の変革を意味する。

編集後記



高校生との意見交換会で「西予市には私達、若者が楽しめるような施設(施策)がない、作ってほしい」(ゲームセンター、映画館、プリクラ等…)との声があった。

確かに公共施設は集会所や高齢者・子ども向けの福祉施設等はあるが、若い人たちの楽しめる施設はない。この声をどう受け止めるか、若者離れ対策にならないかな、行政の取り組みことではないの声も出るでしょうが、一石の波紋として再考の余地ありと思っが如何？

和気数男

編集委員

- | | |
|------|--------|
| 委員 | 河野 清一 |
| 副委員長 | 中村 一雅 |
| 委員 | 和気 数男 |
| 委員 | 信宮 徹也 |
| 委員 | 宇都宮 俊文 |
| 委員 | 小玉 忠重 |
| 委員 | 源 正樹 |